

1 宮津市の人口・世帯数(平成29年3月末現在) 【住民基本台帳より(外国人登録含む)】

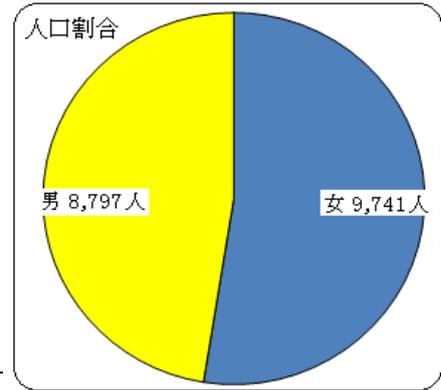
人口 18,538人(男:8,797人、女:9,741人)
(前年同月比 -431人)

世帯 8,602世帯
(前年同月比 -73世帯)

<資料:宮津市役所 市民課>

3月末の宮津の人口は、前年同月比-431人(-2.3%)、
世帯数は対前年同月比 -73世帯となっている。

※住民基本台帳に基づいた人口・世帯数であり、推計人口とは異なります。



2 一般職業紹介状況

	新規求職者数	新規求人数	就職件数	有効求人倍率(実数)		
				宮津出張所	京都府	全国
平成28年12月	87	316	55	1.56	1.53	1.51
(前年同月比)	-28	+38	-7	+0.26	+0.14	+0.17
平成29年1月	142	344	68	1.53	1.53	1.51
(前年同月比)	+2	-10	+2	+0.24	+0.14	+0.15
平成29年2月	158	320	70	1.50	1.56	1.53
(前年同月比)	-2	+79	-8	+0.23	+0.20	+0.15

<資料:ハローワーク宮津>

宮津出張所の有効求人倍率は、19ヶ月連続で1を上回り、18ヶ月連続で増加(前年同期比)であった。
全国の有効求人倍率は83ヶ月連続、京都府では82ヶ月連続の増加であった。

【有効求人倍率とは】公共職業安定所で扱った月間有効求人数を月間有効求職者数で割ったもの。

この値が1より大きければ、求職者よりも求人数が多いことを意味し、就職口を求めている人にとっては相手を選ぶことができるため有利となっており、それだけ経済に活気があると考えられる。

3 宮津観光入込状況

宮津天橋立IC・与謝天橋立IC交通量

	有料区間分(台)				無料区間分(台)	
	宮津天橋立IC		与謝・京丹後IC方面		宮津→ 与謝・京丹後	与謝・京丹後 →宮津
	入口	出口	入口	出口		
平成29年1月	24,615	25,156	62,693	58,071	41,625	44,428
(前年同月比)	-1,105	-971	+5,664	+4,396	+16,579	+16,871
平成29年2月	20,625	21,812	50,918	49,894	41,390	43,833
(前年同月比)	-2,729	-2,681	+1,497	+52	+16,415	+16,861
平成29年3月	31,876	33,629	74,361	73,059	51,250	54,228
(前年同月比)	+1,038	+310	+10,349	+9,046	+22,278	+22,897

<資料:京都府道路公社>

宮津天橋立ICの交通量(入口・出口合計※無料区間分除く)は、1月4.0%、2月11.3%の減少であったが、3月は2.1%の増加であった。

宮津市内主要駐車場 利用状況 ※()は内バス台数

	市営天橋立	智恩寺	パーキングはままち	籠神社
平成29年1月	1,166台(2台)	3,518台(178台)	13,913台	2,900台(421台)
(前年同月比)	+17台(+2台)	+131台(-29台)	+1,832台	-73台(-7台)
平成29年2月	230台(2台)	1,989台(309台)	13,429台	1,973台(509台)
(前年同月比)	-50台(+2台)	-721台(-11台)	+1,475台	-328台(-75台)
平成29年3月	1,681台(9台)	4,625台(385台)	13,987台	3,106台(638台)
(前年同月比)	+436台(+2台)	+133台(+53台)	+1,276台	+396台(+47台)

<資料:宮津市役所 観光定住課・智恩寺・籠神社>

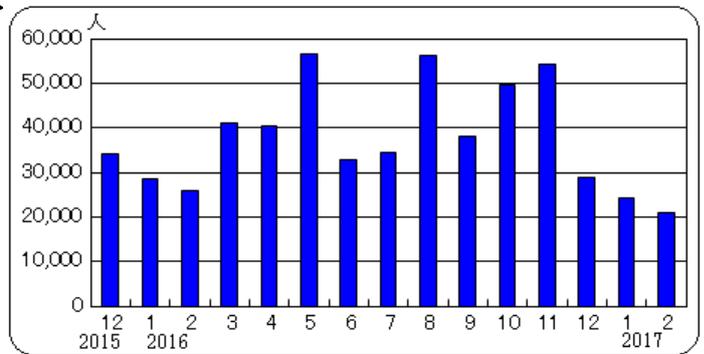
宮津市内主要駐車場の3ヶ月間の入込台数については、全体で前年同月比 4,524台(7.8%)の増加であったが、バスについては 16台(0.6%)の減少であった。

天橋立傘松公園 ケーブルカー・リフト利用客数

平成29年12月	28,923人
(前年同月比)	-5,055人
平成29年1月	24,211人
(前年同月比)	-4,286人
平成29年2月	20,954人
(前年同月比)	-4,931人

<資料:丹後海陸交通株式会社>

前年同月比で12月14.9%、1月15.0%、2月19.0%、の減少であった。

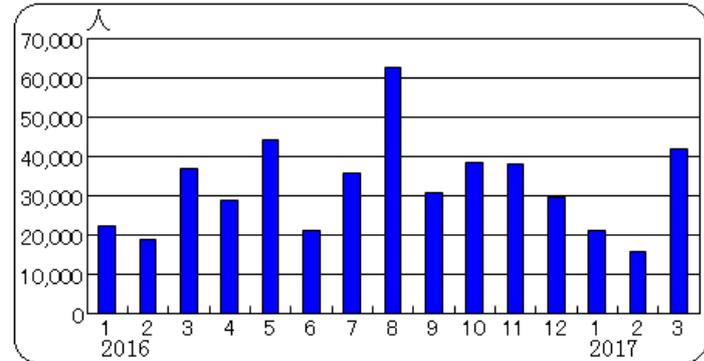


天橋立ビューランド モノレール・リフト利用客数

平成29年1月	20,828人
(前年同月比)	-1,304人
平成29年2月	15,452人
(前年同月比)	-3,274人
平成29年3月	41,916人
(前年同月比)	+5,235人

<資料:天橋立総合事業株式会社>

前年同月比で1月5.9%、2月17.5%の減少であったが、3月は14.3%の増加であった。



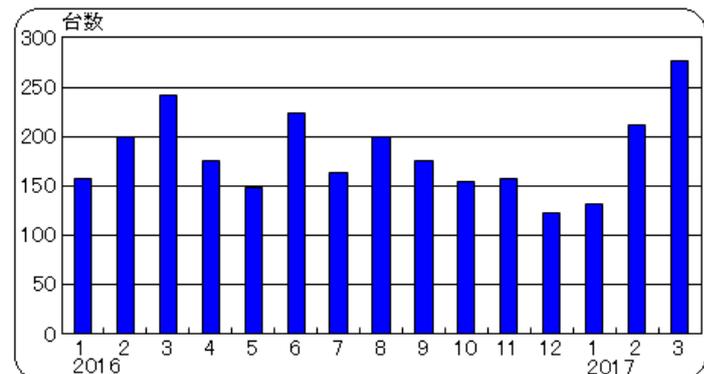
4 自動車車庫証明申請台数

【普通車(新車・中古車)】

平成29年1月	131台 (前年同月比 -26台)
平成29年2月	211台 (前年同月比 +11台)
平成29年3月	277台 (前年同月比 +36台)

<資料:宮津警察署>

前年同月比で1月は16.6%の減少であったが、2月5.5%、3月14.9%の増加であった。



5 宮津景況調査アンケート(調査期間 平成29年1月～3月)

※調査方法 建設業・小売業・卸売業・製造業・サービス業(その他)の5業種を、規模、事業内容等を考慮し、50社にアンケートをお願いした。(回答企業数 24社 48%)

問1 今期の貴社の状況は、昨年の同じ時期と比較してどうですか。また、今後の見通しはどうですか。

全 体		かなり	やや	不変	やや	かなり	
売上額	増加	0	6	6	10	2	減少
仕入単価	低下	0	0	10	12	2	上昇
採算	好転	0	5	12	5	2	悪化
今後の売上見込	増加	0	7	7	9	1	減少

建設業		かなり	やや	不変	やや	かなり	
売上額	増加		2		1		減少
仕入単価	低下			1	2		上昇
採算	好転		3				悪化
今後の売上見込	増加		2	1			減少

小売業		かなり	やや	不変	やや	かなり	
売上額	増加			2	3	1	減少
仕入単価	低下			3	3		上昇
採算	好転			3	2	1	悪化
今後の売上見込	増加			1	4	1	減少

卸 売 業		かなり	やや	不変	やや	かなり	
売 上 額	増 加		1	1	2	1	減 少
仕 入 単 価	低 下			1	3	1	上 昇
採 算	好 転			4		1	悪 化
今後の売上見込	増 加		3	1	1		減 少
製 造 業		かなり	やや	不変	やや	かなり	
売 上 額	増 加		3	1	2		減 少
仕 入 単 価	低 下			4	1	1	上 昇
採 算	好 転		2	3	1		悪 化
今後の売上見込	増 加		1	3	2		減 少
サ ー ビ ス 業		かなり	やや	不変	やや	かなり	
売 上 額	増 加			2	2		減 少
仕 入 単 価	低 下			1	3		上 昇
採 算	好 転			2	2		悪 化
今後の売上見込	増 加		1	1	2		減 少

問2 現在直面している経営上の問題点がありましたら記入して下さい。

◇建設業

- ・人手不足、若年者の入職。
- ・若手技術者の確保。
- ・設備の老朽化。

◇小売業

- ・売上、利益、客数の減少。
- ・仕入の上昇。
- ・人材育成。
- ・地元のお客様のご来店数の減少。
- ・今年は例年になく入込客の減少が大きく、そして大雪と散々な冬でした。
- ・7:00～22:00まで営業しているが、人員的にこのままの営業時間では厳しい。無駄な時間をもう少し削りたい。

◇卸売業

- ・配送。
- ・優秀な人材がない。
- ・売上の減少、取引先の減少、店舗の老朽化、後継者の育成。

◇製造業

- ・人材確保。
- ・モノ、人の動きが鈍い。リピートの間隔が長くなっている。積極的な営業力が必要。

◇サービス業

- ・人材不足。
- ・人材の確保。
- ・売上高の減少。

問3 上記の問題等について、現在及び今後実行しようとしている改善策等がありましたら記入して下さい。

○現在取り組んでいる改善策

◇建設業

- ・若手技術者をとにかく探すしかない。
- ・公的融資による設備改善。

◇小売業

- ・資格取得へ向けた助成等。
- ・経費節減。
- ・より厳しく経費の削減。
- ・宮津産直市場として「宮津駅前店」をスーパーから業態変更した。

◇卸売業

- ・経費節減。
- ・小口配送は現金取引及び振込に。
- ・得意分野の強化と取引先を拡げる。
- ・新規商品及び新規取引先の開拓。
- ・経費節減及び不採算部門の縮小。

◇製造業

- ・経費節減。(2件)
- ・経費節減と新事業の開始。
- ・営業力強化と経費節減、得意分野の強化の見直し。
- ・仕入の仕方(大量に仕入て価格を下げる)。
- ・業務の効率化。

◇サービス業

- ・新商品・サービスの提供。

○今後実行しようとしている改善策

◇建設業

- ・設備投資と採算性確保のバランスを保つ従業員の意識改革。(①自分の物を使う様に、②他人の目を感じながらの仕事)

◇小売業

- ・営業時間の短縮 7:30~21:00。
- ・顧客囲い込み策として電子マネーの導入とポイントカードの入替。
- ・事業のオムニチャネル化。

◇卸売業

- ・優秀な人材の確保。
- ・ネットでの販売、ホームページの開設。
- ・取引先の見直し(販売店、仕入先)。

◇製造業

- ・機械化、省力化。設備の更新中。
- ・経費節減。
- ・ネット販売の強化。
- ・業務の効率化。

◇サービス業

- ・労働環境の改善。
- ・宣伝、営業セールスの強化。

問4 今年の大雪による被害等がございましたらご記入ください。

◇建設業

- ・請負っている現場において「除雪」をしなければならず、ダメージが大きい。発注元も工期延長をすんなり実行して欲しい。冬期にまたがらないよう早期の発注を。
- 現場内は経費で何とかしても山間部においては、現場に辿り着くまでの除雪費は、あまりに負担が大きい。

◇小売業

- ・車修理。
- ・客数の減少と除雪費用の増加。店舗の軒やテントの破れなどの被害が発生した。

◇卸売業

- ・特に無かったが、営業が出来なかった。
- ・大雪による販売不振(旅館等観光施設からの注文減)

◇製造業

- ・社員の駐車場確保の為、除雪費用の増加。
- ・予約の取り消しなど。
- ・操業停止(1日)。

◇サービス業

- ・2/11大雪によるキャンセル 250万円。
- ・運休による収入の減少。
- ・3日間営業できなかった。

※ アンケートにご記入頂いたご意見等は、地域経済の厳しい現状を把握し、行政等への要望などに活用させていただきます。ご協力いただきました事業所様、ありがとうございました。